

いかぬい(知らない人について行かない)
のらぬい(知らない人の車に乗らない)
おいごえをだす(助けて!と大声を出す)
すく逃げる(連れていかれそうになったら、すぐ逃げる)
しらせる(近くの大人に何かあったか知らせる)

標語著作者～警視庁・東京都教育庁

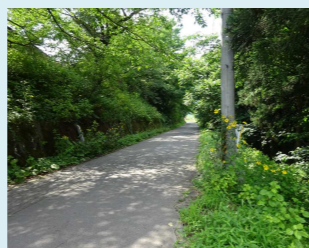
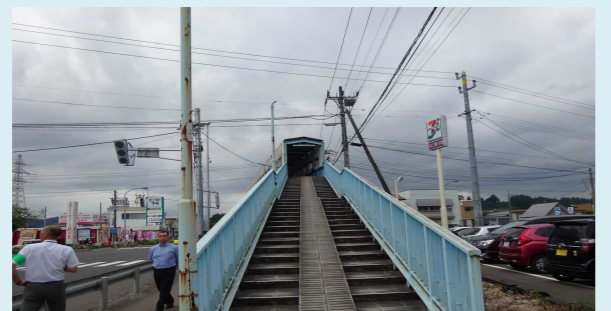
秋田県生活環境部 県民生活課
 電話 018-860-1522 FAX 018-860-3891
 E-mail kotsu@mail2.pref.akita.jp
 URL http://www.pref.akita.lg.jp/seikatu/

いかにのあすし通信

通学路を所管する関係機関が集結して 合同点検を実施



剪定等による見通しの確保等について要請



県から防犯カメラの設置を要する場所として関係機関へ設置に向けた検討を依頼した。

鹿角市による通学路一斉点検の
 実施
 「子ども110番の家」の活用など
 秋田県からのお知らせ

各機関ができる安全対策の確認

子どもたちを犯罪や事故から守る 通学路安全点検

子どもたちを犯罪や



点検実施前の各種連絡

子どもたちを犯罪や事故から守る 通学路安全点検
 鹿角市による通学路一斉点検の実施
 「子ども110番の家」の活用など
 秋田県からのお知らせ

県からのお知らせ



犯罪被害者週間

11月25日(月)～12月1日(日)

「県民のつどい」

ある日突然、何の落ち度もないのに、犯罪に巻き込まれ、命を落としたり、傷害を負ってしまうということが後を絶ちません。
 あなたが、あなたの大切な方が、もし犯罪に巻き込まれてしまったとしたら・・・

- 日時：令和元年11月30日(土)14:00～16:30
 場所：秋田拠点センターALVE(アルヴェ)
 内容：
 ● 犯罪被害者遺族による講演
 ● 命の大切さ学習教室作文コンクール表彰式・朗読
 ● 音楽演奏

入場は無料です。ご来場をお待ちしています。
 お問い合わせは秋田県 県民生活課 ☎ 018-860-1522

高齢者の交通安全『あきた弁川柳』

交通安全の意識を高め、耳慣れた秋田弁で広く県民に交通事故防止を呼びかけるため、秋田弁を使った「交通安全作品コンクール」の川柳を、65歳以上の皆さんから募集し、42句の中から次の方の受賞が決定しました。

御応募いただいた皆様、
 ありがとうございました。

最優秀賞 照井 恵美子さん(横手市)

もどすがな どやくの免許 とじえねども

(返納しようかな? 友達のような免許証 淋しいけれども)

優秀賞 庄司 雅昭さん(由利本荘市)

びやっこだば 呑んでもええてしょしくねが

(少しなら 呑んでもいいって 恥ずかしくないか?)

佳作:

- 高橋幸治さん(横手市)、奥山豊蔵さん(横手市)
- 石田敏子さん(秋田市)、島 寒山さん(男鹿市)
- 山形ミドリさん(湯沢市)

子ども110番の家」の活用

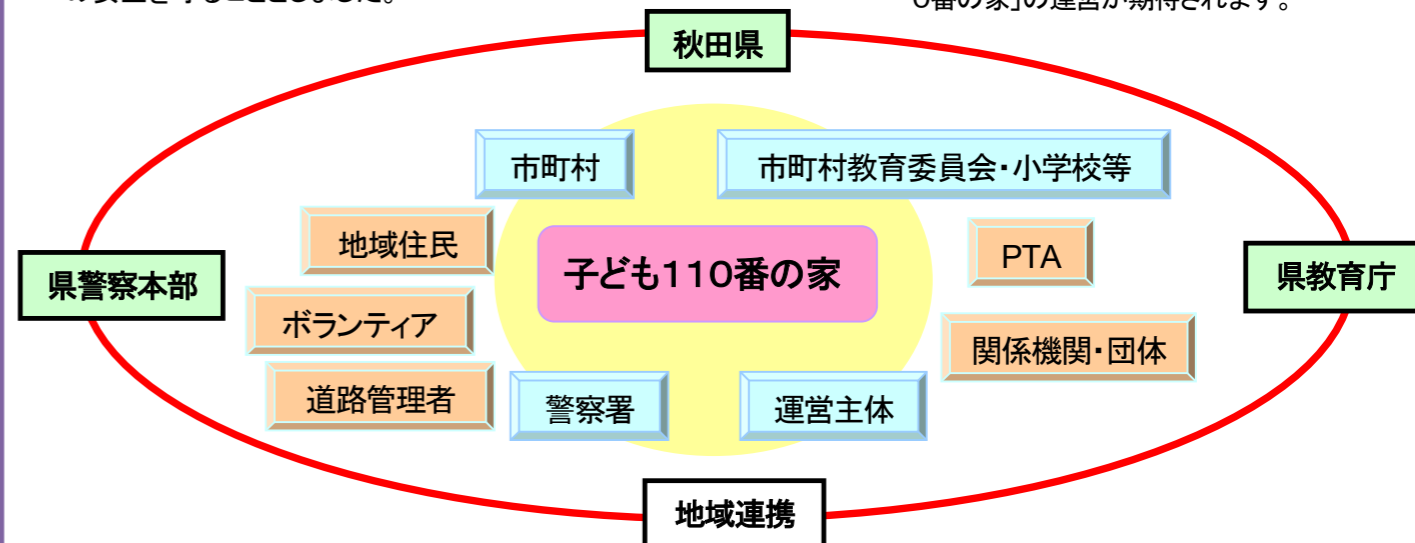
全国的に登下校時の子どもが被害に遭う事件が発生し、子どもを取り巻く環境が悪化しています。県内でも子どもに対する声かけなどが発生し、まもるっメール等が送信されています。このような中、5月22日に秋田県、秋田県教育庁、秋田県警察で「子ども安全対策推進会議」が開催され、「子ども110番の家」の運用などの取組が協議されました。

「子ども110番の家」構築のイメージ

県教育庁、警察本部、県の3者が相互に連携して子供110番の運営を支え、子供の安全を守ることとしました。

子どもの安全

各市町村防犯主管課、各市町村教育委員会、各警察署の3者が相互に連携した「子ども110番の家」の運営が期待されます。



みんなで子どもを守りましょう

- 子ども（おおむね18歳未満の児童・生徒）対象の前兆事案の発生状況
秋田県内では、子ども対象の犯罪や声掛け、つきまとい等の前兆事案が、
平成30年中 239件（前年比 +61件）
令和元年6月末現在 104件（前年同期比 -47件）
も発生しています。

○ 子ども見守り活動の状況

全国的に、子どもの安全は「地域の子どもは地域で守る」という意識を持った地域住民や防犯ボランティアの方々の努力によって支えられていましたが、ボランティアの方々の高齢化や担い手不足などの影響により、子供を見守る「**地域の目**」が減少し、子供の安全が確保されていない場所が発生している状況となっています。



子ども見守り活動を始めましょう

1 既存のボランティア団体への加入

まずは、身近で活動しているボランティア団体の方に話を聞いてみましょう。
どの団体も、担い手や後継者不足を解消するため、一緒に活動してくれる方を心待ちにしています。



2 「ながら見守り活動」

「団体に加入するのはハードルが高い」という方は、日常活動をしながらかげに参加できる「ながら見守り」に協力してください。

「ながら見守り」は、

ウォーキング、ジョギング、買物、犬の散歩、花の水やり

などの日常活動を、

- ①【子供の登下校時間帯に合わせ】
- ②【防犯腕章やたすきを着け】
- ③【防犯の視点を持って】

行う活動で、近年、全国的に普及しています。

町内会、サークル、御近所の犬愛好家などを誘って、「ながら見守り」を始めませんか？

協力してくれる方には、防犯腕章をお貸ししています。

管轄する警察署（生活安全課）にお気軽に相談してください。



子どもは地域の宝です！

「地域の子どもは地域で守る」という意識を持ち、「**できることから、できる範囲で**」子どもの見守り活動を始めましょう。



仙北市角館防犯巡回隊

平成27年3月に発足し、旧角館町の角館・雲沢・白沢・中川の4地区の隊員31名で構成されています。

「自分達の街は自分たちで守ろう。」を合言葉に声掛け事案等の防止のため、青色回転灯車両9台を活用し、児童の下校時間帯や下校後の街頭犯罪の抑止と、地域住民の防犯意識の高揚を図るため積極的に活動しています。

隊長 吉田 慎一様より



マップコンクールに出品する安全マップを募集しています！

（一社）日本損害保険協会では、防災、防犯、交通安全など、地域の安全・安心をテーマとしたマップコンクールを行っております。
マップ作成のマニュアルが無償で提供される他、参加の児童全員に参加賞が贈られます。ぜひ参加してみてください。

※応募方法などの詳細については（一社）日本損害保険協会のホームページを御確認ください。

応募締め切り

11月6日（水）まで受付

応募先・問い合わせ先

「ぼうさい探検隊マップコンクール」事務局
電話 03-6822-9355
E-mail: info@edp-entry.jp

損保協会ホームページ <https://edp-entry.jp/>

お便りありがとうございます。

今後も自主防犯団体の活動をどんどん紹介してまいります。

地域の防犯活動を支援するため、（一社）生命保険協会 秋田県協会では、防犯バトロール用の帽子とベストをセットにして無償で提供します。
希望する団体は、次の応募要項を確認のうえ御応募ください。

提供数 帽子・ベスト 5セット1組×10団体分

対象団体 県内に所在し、自主的に防犯活動に取り組んでいる団体を対象とします。※行政及び行政が設置した機関・団体の応募は御遠慮ください。

応募方法 郵便はがきに、団体名、代表者名、連絡先（住所・電話番号）を記入のうえ、下記の宛先に御応募ください。

募集締切 令和元年9月30日（月）
（当日の消印有効）

留意事項 応募多数の場合は、抽選となります。

その他 提供が決定した団体には、後日電話等で連絡します。

<応募先・問い合わせ先>

（一社）生命保険協会 秋田県協会

〒010-0951 秋田市山王3-1-12 太陽生命秋田ビル6階

TEL 018-865-0016/FAX 018-888-1706

メッシュ素材で季節を問わずに使えると、利用団体から好評をいただいております。



<帽子とベスト>

◆ 編集後記

皆様のご協力の下、さらに新鮮で充実した紙面をお届けしたいと考えておりますので、よろしくお祈りします。
～次回の「いか通」は、12月発行の予定です。情報、ご意見、ご感想などお気軽にお寄せください。

（© 2015秋田県んだっちゃん）

